

令和2年度 施策評価シート

■第5次粕屋町総合計画の体系

まちづくりの目標 (施策の大綱)	基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち			
	4 地域個性を活かした活力ある産業のまちづくり			
施策名	(2) 地域に活力をもたらす商工業の振興			
施策コード	2-4-2	施策構成	3 事務事業	決算額 126,621 (千円)

■目標／指標の達成度

基本計画に掲げる目標／指標			単位
①	実感指標	地域の商工業が活性化していると思う町民の割合	%
②	客観指標	創業塾・創業セミナーの参加者数(地域振興課)	人/年
③			
④			

アウトカム／成果目標の進行管理										
	当初値	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	目標値	達成度	変更目標値	変更年度
①	16.7	18.7	23.0	22.9	22.8	—	↗	—		
②	—	35	46	34	28	38	25	100%		
③										
④										

■施策における総括

前年度までの課題	起業経営力の向上と商工業の活性化を図るため、Webサイトや広報誌、SNS等を活用して支援制度を効果的に周知する必要がある。
今年度の取り組み(成果、効果)	毎年商工会が実施しているプレミアム付商品券(よかばい商品券)発行事業のプレミアム率を引き上げたことに加え、かすやの送って”うレシート”事業の実施によって、地域経済の活性化を図った。また、創業支援事業による創業塾の開催により、地域経済の維持や発展に寄与することが出来た。企業立地に関する講習会やセミナーは、コロナ渦という状況で参加することが難しく、Webによる会議や書籍により情報収集を行った。
次年度以降に改善すべき課題	新型コロナウイルス感染症の影響により様々な支援制度が実施されるため、迅速に各種支援制度を周知する必要がある。また、企業立地対策においてもコロナ禍により講習会や企業と直接会う機会が少なくなっているため、情報を蓄えているシンクタンクとの関りを増やし、情報収集源や企業と接触する機会を増やす必要がある。

■総合計画の進行管理

(1) 施策実現への取り組み		(2) 施策実現への進捗状況	
○	①着実に取り組まれており評価できる。		①計画以上に進んでいる。
	②取り組まれているが、まだ改善の余地がある。	○	②計画どおり順調に進んでいる。
	③取り組みが不十分であり対策が必要である。		③進んではいるが、スピードが遅い。
	④取り組みがなされていない。		④進捗が見られない、または後退している。